

# バレンタインの “お国柄”を紹介

清水区で交流会

NPO法人ヤングカレッジは7日、静岡市清水区の清水産業・情報プラザで国際交流会（同市国際交流協会共催）を開いた。地域の外国人住民と市民がお互いの国の慣習の違いなどに理解を深めた。

14日のバレンタインデーについて、米国、中国、ネパール、フィリピンなどから来た留学生らが互いの国の状況を紹介した。男性から女性に愛を告白することや、チョコレートではなくバラの花を贈る場合が多いことなど、国ごとの行事が異なることが分かり、会場からは驚きの声が上がった。



このほか、手品やフラダンス、クラシックギターなど、ヤングカレッジの教養講座で学ぶ受講生の成果発表もあった。

各国のバレンタインの違いなどを紹介する参加者―静岡市清水区